

# 中学校第1学年 学級活動 学習指導案

期 日 平成22年10月15日(金) 第5校時

場 所 1年1組 教室

指導者 教諭 北里 美鈴

## 1 題材名 「響け歌声」～校内合唱コンクールに向けて～ 活動内容(1)

### 2 題材について

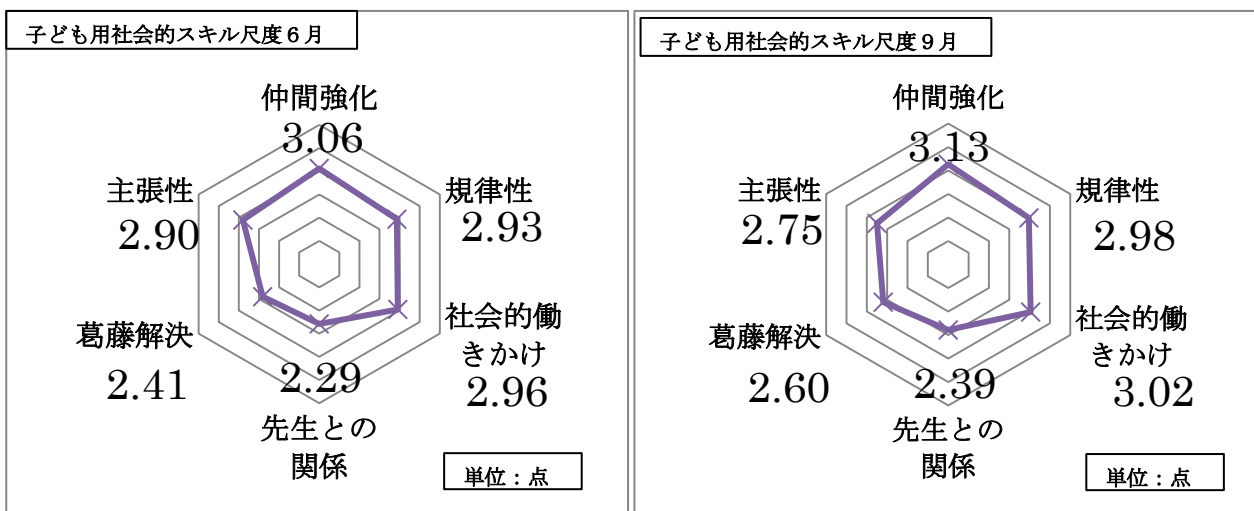
- (1) 学級活動の目標は「学級活動を通して、望ましい人間関係を形成し、集団の一員として学級や学校におけるよりよい生活づくりに参画し、諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度や健全な生活態度を育てる。」ことである。学級活動で育てたい「自主的、実践的な態度」は、望ましい人間関係を主体的に形成し、学級や学校づくりに参画するとともに、生活の中で起こる様々な問題や課題について積極的に取り組み、解決していこうとする態度である。また、学校行事の中での体験は、望ましい集団活動を通してよりよい人間関係を築き自分の良さを伸ばすことや、生徒一人一人が集団の一員としての役割に自覚を持つことができる点で大きな意味を持つ。

生徒はこれまで、様々な体験活動を通して、自分たちで計画し実践して学級のみんなが心をつなげてがんばることの心地よさと満足感を体感している。年度初めの学級結団式から学級解団式までの一年間を見通した学級経営の中に、学校行事と学級話し合い活動を意図的に組み入れることによって、目指す学級集団像と生徒像に近づくことができると考え、校内合唱コンクールという学校行事と学級全体や生徒一人一人に身に付けさせたいものを絡めてこの題材を設定した。

合唱コンクールは、全校を通して盛り上がる大事な行事の一つである。合唱コンクールに向かうこの時期を学級が大きく成長するチャンスととらえ、「私達も感動し、周囲にも感動を与える歌を歌う」をテーマに、生徒が同じ目標に向かって、自分の役割と責任を自覚し、自主的、実践的に活動できるように支援していきたい。

- (2) 本学級の生徒の実態は次のとおりである。(男子16人、女子14人、計30人)

○「社会的スキル尺度」質問表(29項目)によるアンケート調査結果



ほとんどの項目において、9月は6月に比べて伸びがみられる。一緒に過ごす時間の経過と体育大会などを通して、仲間意識が芽生えつつある現状がうかがえる。主張性(自分の意見をはっきり言う。自分の気持ちを素直に言う。友達の意見に反対のときは、なぜなのか理由を言う。)については、わずかながらポイントが下がっている。思春期特有の集団の中であまり目立ちたくないという意識が出てきたのではないかと思われる。「友達が

失敗したり落ち込んだりしているときは、励ます。」や「困っている友達を助ける。」等の「仲間強化」は6項目のうちでポイントが一番高い。また、「友達に仲間に入れてと言う。」や「友達をグループに誘う。」等の「社会的働きかけ」も3ポイントを超えている。徐々に学級内の人間関係が築かれているのが分かる。

○校内合唱コンクールの当日、1年1組ではどのような発表をしたいと思いますか。(複数回答可)  
 金賞を取る・・・15人 聞いている人に感動を与える・・・9人 きれいな歌声・・・7人  
 クラスのまとまりが感じられる・・・6人 達成感が感じられる・・・4人  
 その他、「一人一人が一生懸命にがんばり、真剣に参加する。」「目標は3年生ぐらいの上手さで金賞を取る。」「北里先生が泣けるような発表」「会場全体をうならせる発表」などがあつた。

○校内合唱コンクールの当日、どんなクラスになっていきたいですか。(複数回答可)  
 団結、チームワーク、絆、まとまり・・・14人 心が一つ・・・1人  
 だれか失敗しても誰も攻めず励まし合える、助け合える、みんなが仲良し・・・9人  
 その他、元気がいい、まじめで明るい、あきらめない、だれもふざけないなどがあつた。

○校内合唱コンクール当日、どんな自分でいたいですか。(ありたいですか。)

【人間関係】

- ・みんなを信じて、みんなを信じられる自分・みんなと一つになる気持ちを持つ自分
- ・人を励ますことのできる自分

【自己の生き方・自己を生かす】

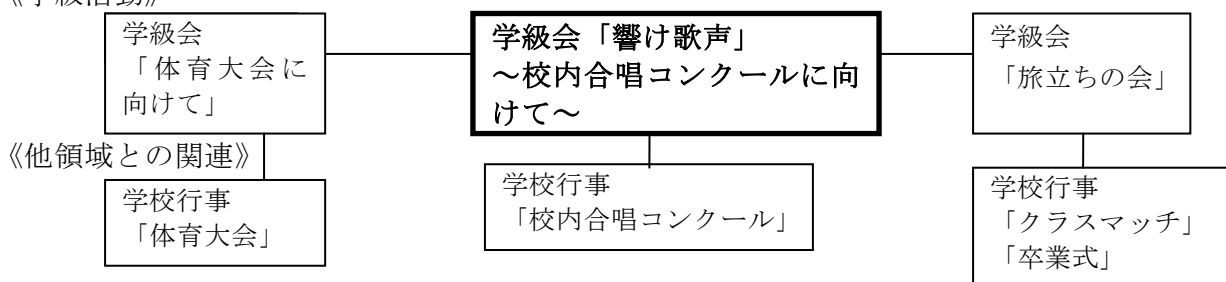
- ・優しい自分・恥ずかしがらない・歌をもっと好きになっていきたい・心を広くしたい

【役割と責任】

- ・みんなに迷惑をかけないようにピアノ伴奏を完璧にする
- ・パートリーダーとしてみんなをまとめる
- ・自分のパートは完璧にして、指揮者をしっかり見て楽しく歌う
- ・ソプラノをきれいに歌えるようになっていて、楽しく歌う

(3) 本題材の系統と他領域との関連は次のとおりである。

《学級活動》



(4) 本題材の指導にあたっては次の点に留意する。

事前○生徒が自信を持って発言できるようにアンケートに目を通し、意見を把握しておく。

本時○活動内容について、学級目標や提案理由を基に話し合わせる。

○話合いの最後に振り返りシートを使って生徒が自分の活動を振り返ることができるようにする。

事後○個人や学級の進歩など具体的な事実を取り上げて評価し、次の活動への意欲を持たせる。

思考力、判断力、表現力等と言語活動
○グループ討議や全体協議で、意見の異なる人を説得したり、協調的に論議したりして集団としての意見をまとめる話合いの基礎をしっかりと身につけさせる。
○言語を媒体として、コミュニケーションを図りながら、人が人として集団の中でよりよい人間関係を築いていくために必要な力を育てる。

### 3 本時のねらい

話し合い活動を通して自分が校内合唱コンクールに向けてできることは何かを考え、学級や学校生活の向上を目指し、自分自身と仲間のために学級で実践することや自分がしなければならないことを決意することができる。

### 4 指導計画

過程	月 日	内 容	活動時間	評 価	研究の視点
事前	9月22日 10月8日 10月13日 10月14日	議題案の整理, 決定 事前アンケート 計画委員会① 役割分担 計画委員会② 小柱決定 計画委員会③ 司会者グループの 打合せ	昼休み 帰りの会 昼休み 昼休み 昼休み 放課後	校内合唱コンクールに向けての学級と個人の取り組みに関心を持つことができたか。(関心・意欲・態度) 提案理由をまとめ、小柱を立てることができたか。(思考・判断・実践) 司会や記録の練習ができたか。(実践)	問題意識を持っているか。 積極的に学級会の準備をしようとしているか。
本時	10月15日	「響け歌声」 ～校内合唱コンクールに向けて～	学級活動	提案理由や学級目標を意識しながら考え、意見を発表することができたか。(思考・判断・実践) 積極的に合唱コンクールに向けて取り組もうとしているか。(関心・意欲・態度)	相手の考えを真摯に受け止め、自分の考えを協調的, 建設的に伝えているか。
事後	10月18日 ～ 11月17日	活動細案決定 役割分担の実践や 練習等 校内合唱コンクール 活動の振り返り	朝 昼休み 放課後 学校行事 活動後	友達と協力しながら進んで活動しているか。(関心・意欲・態度) 自分の役割を果たし、自分自身と仲間のために活動することができたか。(思考・判断・実践) 活動の途中で起こる諸問題とその解決方法を理解しているか。(知識・理解) 自分の目標を意識しながら参加しているか。(実践) 活動を通して、学級集団としてのまとまりと、個人の達成感を味わうことができたか。(思考・判断・実践)	進んで活動しているか。 自己の生き方を考えることができたか。

### 5 本時の活動

#### (1) 目標

- 学級目標を大切にし、学級みんなで取り組む活動について考え、実践の見通しを持つことができる。
- 提案理由や学級目標を意識して、自分の意見を協調的, 建設的に発表することができる。

## (2) 展開

議 題	「響け歌声」～校内合唱コンクールに向けて～		
提案理由	校内合唱コンクールで、みんなの心が一つになって聞いている人に感動を与えられるような発表ができればいいなと思います。そのために、合唱コンクールに向けてのクラスの目標を決めて、クラス全体で取り組むことができるような活動をみんなで作って、みんなで取り組んでいきたいと思い提案します。		
話し合いのめあて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提案理由に沿った意見を出したり、友達の意見を聞いたりして話し合いを深める。</li> <li>・一人一回は自分の考えを伝えよう。(全員発表)</li> </ul>		
役 割	司会                                  副司会                                  書記		
活動の流れ	形態 時間	予想される生徒の反応	○教師のかかわり <b>★評価</b>
1 議長開会宣言 2 役割紹介 3 議題の確認 4 提案理由の発表 5 先生の話 6 話し合いのめあて	一斉          15分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○みんなに感動を与えることができるように歌いたい。</li> <li>○合唱コンクールに向けて、みんなで心をつなげて頑張りたい。</li> <li>○提案理由を意識して発言しよう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教師のかかわり <b>★評価</b></li> <li>○昨年度のビデオを見せて、意識を高める。</li> <li>○提案理由やめあてについて補足し、話し合いに入れるようにする。</li> </ul>
7 話し合い 小柱1 感動を与える発表をするために目標を決めよう。 小柱2 感動を与える発表をするために作戦を考えよう。	グループ 一斉          25分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○目指せ、金賞。</li> <li>○一人一人が力を出し合い、みんながよかったなあと思えるような発表をする。</li> <li>○自分たちが満足できる発表をする。</li> <li>○リーダーを中心に練習する。</li> <li>○指揮者を見て歌う。</li> <li>○昨年度のビデオを見て研究する。</li> <li>○音楽の先生に見てもらおう。</li> <li>○パートごとに、係を決める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○みんなの前で発表する抵抗をなくすために、グループで自由に話す時間を確保する。</li> <li>○予想される意見は、事前に短冊に書き、話し合いの時間を確保する。</li> <li>○目標を達成させるために、方法と役割について考えさせる。</li> </ul> <p><b>★〈思考・判断・実践〉</b>  <u>提案理由や学級目標を意識しながら考え、意見を発表することができたか。</u></p>
8 決まったことの発表 9 これからの自分の決意を記述し、発表する。 10 教師の話 11 振り返り 12 議長閉会宣言	一斉          10分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○記録係が決まったことを発表する。</li> <li>○みんなと心をつなげて歌うことができるように朝の練習に遅れないようにする。</li> <li>○今日の話合いを振り返り、ワークシートに記録する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○話し合いの中でよかったところを認め励まし、実践への意欲を高める。</li> </ul> <p><b>★〈関心・意欲・態度〉</b>  <u>積極的に合唱コンクールに向けて取り組もうとしているか。</u></p>